



武蔵野市の学校建て替え計画



問合せ先 教育企画課 学校改築係 TEL(60)1972

市教育委員会では、昨年7月に第二期学校施設整備基本計画策定審議会（学識経験者、校長、PTA、地域住民、市職員など13名で構成）を設置し、計画づくりを進めています。令和7年度には5回の審議会を開催しました。

審議会では、市教育委員会からの諮問を踏まえて、子どもの学びを第一に、①**全市的な視点から見た中学校の適正な数**、②**未来における教育を見据えた校舎のあり方について**、建築面や財政面など、様々な観点も含めて審議しています。

審議の状況について、情報発信をするとともに地域の声を聴きながら策定を進めています。

このたび、審議会からこれまでの審議内容がまとめられた「**中間まとめ**」が出されましたので、概要を紹介します。



◀中間まとめ本文・説明会動画、質疑応答はこちら

中間まとめの概要

令和7年度は審議会が5回開催され、これまでの審議内容がまとめられました！

未来における教育を見据えた校舎のあり方

審議会で出された主な意見

- 特別な配慮を要する子や教室に入れない子が落ち着いて過ごせる場所の確保など、柔軟に対応できる教育環境づくりが必要。
- 地域との連携のため開かれた学校がよいが、防犯対策も必要で、そのバランスが重要。
- 教員が能力を発揮するためには働きやすい学校である必要がある。そのためには、コミュニケーションが取りやすく、リラックスしやすい空間づくりが大切である。
- 子どもたちの生活動線上に図書や教材を配置するなど、校舎全体に学びの機会が散りばめられた校舎が必要である。
- 時代に応じて求められる教育活動に対応できるフレキシブルな校舎が必要である。
- 学校は地域の核。さまざまな機能、付加価値のある校舎が必要。
- 学校は災害時の避難所にもなるので、さまざまな状況を想定してつくる必要がある。

全市的な視点から見た中学校の適正な数

第二期計画期間中に改築を予定している第二・第六中については再編し、**統合新校を設置することが望ましい。**

審議会で出された主な意見

- 今後生徒数が減ることが想定されているため、子どもの学びの観点、教員の指導体制の観点から、一定規模以上の学校であることが望ましい。そのためには、学校を再編する選択肢が最善の策である。
- 再編により、避難所にもなる統合新校を調理場、浄水場に近い場所に設置することで防災拠点になり得る。
- 建て替え時に、既存校の敷地利用により、仮設校舎が不要になり、生徒の心理面への影響を軽減できる。
- 通学距離が遠くなる生徒については、自転車通学を認めたり、学区の弾力化を図ることで対応できる。
- このほか、小規模存続や義務教育学校の設置を支持する意見もあった。

学校の適正規模

小・中学校ともに1校[12~18学級]にまとめられました。
(小学校1学年2~3学級、中学校1学年4~6学級)

審議会で出された主な意見

- 多様な人との関わりの機会が多い方が、学びが発展しやすく、行事の活気も出やすい。
- 適正規模の学校だからこそ、できることがあるのではないかと。
- 人間関係に配慮した学級編制もできるような学級数は多い方がよい。
- 教員は学級数に応じて配置される。教員が互いに切磋琢磨、フォローしつつ、教材研究の時間や研修機会も得やすいよう、学級数(教員数)は多い方がよい。
- このほか、学級数が少ない方が一人一人が活躍する場を提供しやすいなどの意見もあった。

第一期計画による改築順と進捗状況

◀第1グループ▶第一期計画で定められた改築順

改築順	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
学校名	五中	一中	五小	井之頭小	六中	二中	二小	境南小
完成年度	R6	R7	R10予定	R11予定	未着手	未着手	未着手	未着手

◀第2グループ▶第1グループの学校改築後に着手(個別の改築順序は未定)

一小、三小、四小、大野田小の体育館、本宿小、関前南小、桜野小、三中、四中

パブリックコメントを募集しています

令和8年4月4日まで

中間まとめに対するパブリックコメントを4月4日(消印有効)まで、募集しています。氏名、住所、電話番号を明記のうえ、郵送、FAX、Eメール、意見提出フォームのいずれかの方法で教育企画課 FAX0422-51-9264、SEC-KYOUIKU@city.musashino.lg.jpへ。



▲パブリックコメント提出はこちら

HPに教育長通信「大河」を発信！(月2回)



第一中学校 新校舎での生活開始 詳しくは2・3面へ

教育長コラム

「わからない」ということ

教育長 吉原 健

私がかつて教師として教えることの難しさに悩んでいた頃、中学時代の恩師である大村はま先生の「教えるということ」という本を読み直したことがあります。その時の言葉に出会いました。「わかりましたか？」と聞くときの教師自身が、子どもに本当の真剣な答えを期待していないという自分への甘さがあるのではないかと思っています。教師としての未熟さを言い当てられているようで、恥じ入りたい気持ちになったことを覚えています。

以前読んだ文芸評論家の若松英輔さんの本にも、「わからない」ことが一つ増えたという出来事があったら、私たちは本当に何が「わかってきた」ことになるか、「本当にわかる」ということは、その人が深いところで「変わる」ということであるという言葉があり、私はとても共感しました。子どもも大人も「わかった」と思いつつも、その危うさに気付く、「わからない」ことに確かさを求め続けることが必要なのだと思います。これからは、武蔵野市の子どもたちも、「今日の私は何が変わったのか？」「今日の私は何が変わったのか？」を自らに問い続けられる「自立した学習者」としての成長を願い、先生たちと共に努力してまいります。

参考図書「14歳の教室(若松英輔著)NHK出版



校舎全体をゆるやかにつなぐ学びの空間が沢山ある

武蔵野市立 第一中学校新校舎 をご紹介



第一中学校新校舎完成を祝う会が令和8年1月13日に行われました



学びと出会い・興味・楽しさを生み出すとともに、交流・刺激・遊びを誘発します。生徒自らが学びの場を見つけ主体的な学び方を可能にし、学びの多様化に対応した教育空間を実現します。



学校の真ん中にある開放的なラーニング・コモンズ(学校図書館)

第一中学校は、学校施設整備基本計画に基づき、令和2年度から基本計画の策定を開始し、令和5年度新築工事に着手、令和7年10月末に新校舎が完成しました。新校舎の様子をご紹介します。

問合せ先 教育企画課 学校改築係 TEL(60)1972

クラスを超えた交流の機会があふれる一中ステップ



自分に合ったお気に入りの自習場所が見つかる



地域開放、防災利用できる光が差し込む体育館



普通教室につながった学年の中心となる学年コモンズ



校舎西側のかたらしい道とつながる憩いの場所



今後の第一中・井之頭小 改築スケジュール

第五中・第五小も右記のスケジュールで改築を行っています。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
第一中	工事 新築工事 (校舎棟・体育館棟)				II期工事 (旧体育館棟解体・プール棟新築)	
生徒の通学先	第一中敷地内の仮設校舎	第一中 新校舎				
井之頭小		解体工事	新築工事			
児童の通学先	井之頭小 旧校舎	第一中敷地内の仮設校舎 (在校生用スクールバス運行)			井之頭小 新校舎	
第五中					II期工事 (旧体育館棟解体・プール棟新築)	
生徒の通学先	第五中 新校舎					
第五小		解体工事	新築工事			
児童の通学先	第五中学校敷地内の仮設校舎 (在校生用スクールバス運行)			第五小 新校舎		

各改築校のHPはこちら↓

武蔵野市立
第一中学校
改築事業

武蔵野市立
井之頭小学校
改築事業

武蔵野市立
第五中学校
改築事業

武蔵野市立
第五小学校
改築事業

井之頭小学校が仮設校舎へ移転

◆仮設校舎

井之頭小学校は令和8年3月末から第一中学校の敷地内にある仮設校舎に移転し、井之頭小学校旧校舎の解体工事を行います。仮設校舎は中学生仕様から小学生仕様に改修するとともに、地域子ども館は第一中学校の旧体育館を改修し、移転をしました。校庭等は第一中学校と共同利用していきます。



◆スクールバス

仮設校舎移転期間中である令和8年3月末から令和11年3月末頃まで、希望した児童を対象にスクールバスの運行を実施します。

開かれた学校づくり協議会

子どもたちや地域を交えた協議の輪

問合せ先 指導課 教育推進室 TEL(60)1241

協議会の議論や活動は、すべて子どもたちの育ちを中心としています。協議が進むにつれて、保護者や地域とのつながりや子どもたちの思いを重視した活動に取り組んでいます。

境南小学校

6年生との交流授業では、「なりたい自分は？そして、そのために自分はどんなことを大切にしたいか？」を地域の方を交えて熟議しました。子どもたちの真剣な考えに耳を傾け、大人の視点からも対話を重ねました。そのあとに交流給食を実施しました。また、学校公開日に地域・保護者・教職員の「境南小ガッコウの未来を考えるワークショップ」を開催。学校・家庭・地域が本当の意味でつながり、境南地区全体で子どもたちを見守っていくために、その実現の第一歩として企画されました。



第一小学校

「5年後10年後の第一小学校がどんな学校になっていたらいと思うか」をテーマとして、6年生と委員の意見交流会を実施しました。全てのグループで子どもたちから積極的に意見が出され、子どもたちから見た地域活動の認知度も高いことがわかりました。その後の協議会のテーマは「理想の実現に向けて地域でできることは」とし、地域として6年生の希望を叶えたいという熱い思いから実現可能なことを検討していくことになりました。



井之頭小学校

学校・家庭・地域が、子供たちの「目指す姿(ゴール)」を共有するためには、まずお互いの距離を縮めることが必要と考えました。そのうえで、「顔が見える対話」を通じて、大人同士の繋がりを深める場や機会をつくりたいという思いから、先輩保護者である委員と現役保護者が子育てについて語り合う場を、学校公開の日に「カフェ」として開催しました。当日は、保護者同士の新たな交流も生まれ「ブーメラン校舎の思い出」や「新校舎への期待」といった話題も出て、和やかな場となりました。



開かれた学校づくり協議会は基本的に傍聴が可能です。開催日などは各学校にお問い合わせください。



ふかぼり 学校のイマ 6 教員の働き方改革で子どもも先生もイキイキする学校へ!

現在、先生の「働きやすさ」と「働きがい」を両立し、子どもたちによりよい教育を行うことを目的に、教員の働き方改革が全国で推進されています。武蔵野市でも、「先生いきいきプロジェクト2.0」に基づき、取組を進めています(プロジェクトの具体的な取組は2次元コードから)。その結果は次のとおりです。

1か月の時間外在校時間が45時間以下の教員の割合

- 小学校 令和3 = 57.4% → 令和6 = 73.0%
- 中学校 令和3 = 59.4% → 令和6 = 66.0%
- ※国の目標は45時間以下の教員の割合100%

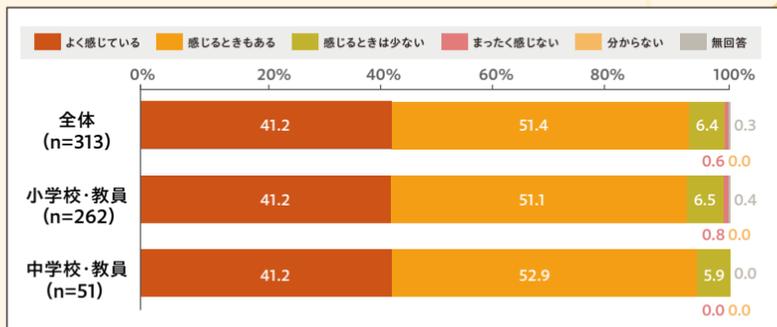
こうした結果を基に、現在プロジェクトを振り返り、令和8年度中にプロジェクト3.0に更新する予定です。

先生方が子どもに向き合う時間を確保するために、保護者・地域の皆様にも、次のような取組についてご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

- ①教員の勤務時間は原則8時15分～16時45分です。(途中45分の休憩時間有)学校へのお問い合わせはこの時間内に行っていただくよう、お願いします。
- ②先生方が新学期や子どもたちとの出会いの準備を十分に行えるよう、

1学期の始業式の日を調整する場合があります。(令和8年度は4月7日が市立小・中学校の始業式です。詳しい日程は学校からの案内を確認してください)
③学校では、年間5日以上以上の学校閉庁日を設定しています。特に8月第2週は、全校一斉で学校閉庁日期間となります。

「今の仕事にやりがいや充実感を感じていますか」



令和5年度 武蔵野市子どもの学習・生活に関する調査報告書より

問合せ先 指導課 指導主事 TEL(60)1898



第10回武蔵野市子ども図書館文芸賞

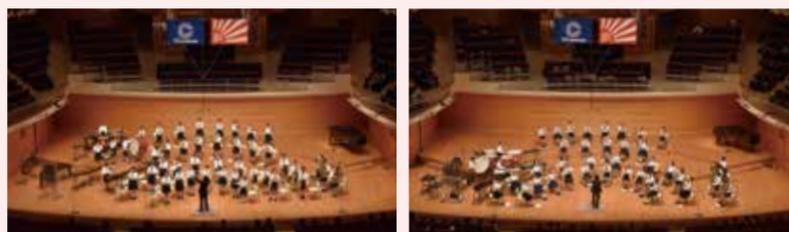
応募いただいた863点の作品の中から、審査の結果、令和7年度は次の皆さんの作品が選ばれました(敬称略)。受賞作品は、図書館で配布している作品集に掲載します。

部門	賞	学校名	学年	氏名
創作A部門 小説等	金	境南小学校	小6	山口 大輝
	銀	武蔵野東小学校	小1	加藤 恵
	銀	該当なし		
	銀	第四中学校	中2	三浦 由莉
創作B部門 詩	特別賞	第四中学校	中3	吉岡 里紗
	金	桜野小学校	小4	水野 光穂
	銀	該当なし		
	銀	桜野小学校	小5	高木 悠人
読書A部門 感想文	銀	吉祥女子中学校	中1	武井 ことは
	特別賞	第五中学校	中1	湯浅 央佑
	金	成蹊小学校	小6	木村 一翔
	銀	成蹊小学校	小3	大賀 圭翔
読書B部門 POP等	銀	成蹊小学校	小4	田中 翔太
	銀	吉祥女子中学校	中1	赤穂 希英
	特別賞	成蹊小学校	小2	高田 悠利
	金	第五中学校	中1	橋富 すみれ
	銀	千川小学校	小2	西澤 妙美
	銀	成蹊小学校	小5	栞山 康祐
銀	第五中学校	中2	早崎 美紅	
特別賞	第五中学校	中2	佐藤 穂乃香	

問合せ先 図書館 武蔵野市子ども図書館文芸賞担当 TEL(51)5145

金賞受賞！おめでとう！第一小&第三小 吹奏楽団

令和7年10月25日にりゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館で開催された「第44回全日本小学生バンドフェスティバル」のステージ部門において、都代表として第一小学校・第三小学校が出場し、両校がそろって金賞を受賞しました。おめでとうございます。これからの活躍も楽しみにしています。



第44回全日本小学生バンドフェスティバル(第一小) 第44回全日本小学生バンドフェスティバル(第三小)

問合せ先 指導課 指導主事 TEL(60)1898

令和8年1月19日、「井野家の大ケヤキ」を市の登録文化財(天然記念物)に登録しました

西久保2丁目所在の「井野家の大ケヤキ」は五日市街道や井ノ頭通りからも遠望され、地域景観の中心となるケヤキです。樹高が約25m、地上1.2mの幹周は3.81mである大ケヤキは、武蔵野台地の農家に植樹された屋敷林の代表的な構成樹種で、西久保村の歴史を受け継ぐ重要な大樹です。また武蔵野市域の文化を伝える貴重な文化財です。この登録天然記念物は個人のお宅にあります。敷地内への立ち入りはご遠慮ください。



問合せ先 生涯学習スポーツ課 武蔵野ふるさと歴史館 TEL(53)1811

『武蔵野市営プール更新に関する基本計画』が完成しました。

令和7年3月発行のきょういく武蔵野156号でお知らせをしました「市営プール整備方針」をもとに、市営プールを建て替えるための基本計画を策定しました。

バリアフリーや家族で使える更衣室等、プール利用時の快適性を求めるのと同時に、クリーンセンターの熱源利用や自然採光の取り入れなど環境や災害対応等にも配慮した施設とします。

プールと体育館の間に広場を設けるなど、プール利用者もこれまで利用したことのない方も誰でも快適に使える施設を目指して、令和8年度より、基本設計と実施設計を行います。



問合せ先 生涯学習スポーツ課スポーツ推進係 TEL(60)1903

社会教育委員の会議 12～3月

■主な協議・報告事項

生涯学習事業費補助金、子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金の見直しについて / 令和8年度補助金事業募集について / 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会、第2回理事会について

■その他

”学びおくりあい”交流会の実施(3月27日)

問合せ先 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902



教育委員の会議 12～3月

■主な議案 令和8年度武蔵野市教育委員会教育目標及び武蔵野市教育委員会の基本方針について

■主な報告事項

教育部業務状況報告(9月～11月、12月～2月)

今後の定例会の予定

- 4月8日(水)午後1時30分～
- 5月13日(水)午後1時30分～
- 6月3日(水)午前10時00分～

※傍聴可能です。変更する場合がありますので最新の情報はHPからご確認ください。

問合せ先 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894



市民会館は大規模改修工事に伴い休館します

市民会館は、施設の保全及び機能維持・向上を図るための大規模改修工事に伴い、令和8年4月1日(水)から令和9年3月末まで休館を予定しています。

大変ご不便をおかけいたしますが、休館中は市内他施設のご利用をご検討ください。

今後、改修工事ほか新着情報は、HP、市報むさしの等でご案内させていただきます。

問合せ先 生涯学習スポーツ課 市民会館 TEL(51)9144